(平成26年4月分)

| (+ //X | | 年4月 | / / / | |
|---------|---|-----|-------|---|
| | 種 | 類 | | 市況の概況 |
| 生 | | 鮮 | 魚 | 総入荷量は、前年同月と比べると、まだい(養成)、かつおなどの入荷減少により7%下回った。また、前月と比べると、ぶり、さばなどの入荷減少により2%下回った。 一方価格面においては、前年同月と比べると、さば、かつおの値上がりなどにより、平均単価は5%上回った。また、前月と比べると、ぶり、びんちょうなどが値下がりしたものの、かつお、けんさきいかなどの値上がりから、平均単価は前月並みで推移した。 |
| 冷 | | 凍 | 魚 | 総入荷量は、前年同月と比べると、冷さけ、冷さばなどの入荷減少により28%下回った。また、前月と比べると、冷えび、冷ますなどの入荷減少により4%下回った。 一方価格面においては、前年同月と比べると、冷さけ、冷えびの値上がりなどにより、平均単価は45%上回った。また、前月と比べると、大きな変動はなく、平均単価は前月並みで推移した。 |
| 加 | エ | 水 産 | 物 | 総入荷量は、前年同月と比べると、すけそうこ、塩銀さけなどの入荷減少により18%下回った。また、前月と比べると、塩紅さけ、すけそうこなどの入荷減少により6%下回った。 一方価格面においては、前年同月と比べると、塩紅さけ、ちりめんなどの値上がりにより、平均単価は15%上回った。また、前月と比べると、開干かます、丸干ししゃもなどが値下がりしたものの、塩銀さけ、丸干いわしなどが値上がりしたことから、平均単価は前月並みで推移した。 |

※生鮮魚:鮮魚,貝類,淡水魚※冷凍魚:冷凍魚(鯨肉を除く)

| | 品目 | | 市況の概要 |
|-----|-----|-----|--|
| 鮮 | | 魚 | |
| ま | あ | じ | 愛媛,大分で水揚げされたもの主体の入荷で,入荷量が前年同月と比べ |
| | | | 19%上回ったため、価格は12%下回った。 |
| #6 | いわ | L | 三重,高知で水揚げされたもの主体の入荷で,入荷量は前年同月と比べ 10%下回ったが,需要の伸びが見られなかったため,価格は3%下回った。 |
| さ | | ば | 静岡, 三重で水揚げされたもの主体の入荷で, 入荷量は前年同月と比べ3%上回ったが, 需要の増加がみられたことから, 価格は17%上回った。 |
| र्च | るめい | カ・ | 長崎,富山で水揚げされたもの主体の入荷で,入荷量は前年同月と比べ 17%下回ったが,小サイズ主体の入荷であったことから,価格は11% 下回った。 |
| 太 | | 物 | 総入荷量は前年同月と比べ13%下回ったが、幼魚のよこわとびんちょうが順調に入荷したことから、価格は前年同月並みで推移した。 |
| び | んちょ | j | 台湾、宮崎で水揚げされたもの主体の入荷で、入荷量が前年同月と比べ6%上回ったことと、よこわが順調な入荷による値下がりしたことから、価格は48%下回った。 |
| あ | まだ | \ \ | 中国、長崎で水揚げされたもの主体の入荷で、入荷量は前年同月並みとなったものの、単価高の国内物の入荷増量により、価格は8%上回った。 |

| | 品目 | | 市況の概要 |
|----|------|--------|--|
| 冷 | 凍 | 魚 | |
| 冷 | 5 | ば | 入荷量は前年同月と比べ22%下回ったため、価格は5%上回った。 |
| 冷 | するめい | | 入荷量は前年同月と比べ10%上回ったが、生鮮するめいかの入荷減少により、価格は8%上回った。 |
| 加塩 | 工水産 | 物 ば | 入荷量は前年同月と比べ17%下回ったため、価格は6%上回った。 |
| ち | りめ | ん | 入荷量は前年同月と比べ12%下回ったため、価格は17%上回った。 |
| | | | |